鼻へ噴霧するタイプのインフルエンザワクチン

フルミスト®点鼻液を接種される方・保護者の方へ

［監修］川崎医科大学 小児科学 特任教授　中野 貴司 先生

フルミスト点鼻液はこんなワクチンです



- 日本初となる、**鼻へ噴霧するタイプ**のインフルエンザワクチンです。
- 鼻へ噴霧するため、**針を刺す必要がありません。**
- **2～18歳**の方が対象です。
- フルミスト点鼻液のワクチン接種は、**1回分で完了**です。
（左右それぞれの鼻へワクチンを噴霧すれば、終わりです）
- フルミスト点鼻液を接種された方は、積極的に吸入（鼻ですする）する必要はありません。
- ワクチン接種後に、鼻水、鼻づまり、せき、のどの痛み、頭痛などの副反応が現れることがあります。まれに、ショックやアナフィラキシーなどの重大な副反応が現れることもあります。いつもと違う体調変化や異常を認めた場合は、速やかに医師にご連絡ください。

いつ頃からワクチンを接種すればいいの？

- インフルエンザは、例年12月～3月頃に流行し、1月～2月にピークを迎えることが多いので、**12月中旬までにインフルエンザワクチンの接種を終えておく**ことが望まれます。

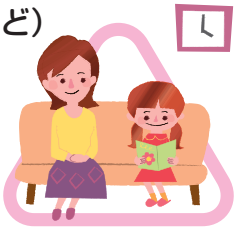


12月中旬までに
ワクチンを

第一三共株式会社

フルミスト点鼻液 接種後の注意

- フルミスト点鼻液の**接種後30分間**は、
  ショック、アナフィラキシー（蕁麻疹、呼吸困難など）
  の急な副反応が起こることがあります。
  医師とすぐに連絡を取れるように
  しておきましょう。



- 接種当日は、入浴しても差し支えありません。
- 接種当日は、いつも通りの生活をしても構いませんが、
  激しい運動は避けましょう。



- 接種後に熱が出ることがあります。
  気になる場合は、医師にご相談ください。
  （フルミスト点鼻液を接種した
  ことを医師に伝えてください）
- フルミスト点鼻液の接種後1～2週間は、
  重度の免疫不全者との密接な接触は
  避けてください。
- 医師が認めた場合は、フルミスト点鼻液と
  他のワクチンも同時に
  接種することができます。
  他のワクチン接種を希望される際は、
  医師にご相談ください。



医療機関名

城　田　小　児　科　医　院

第一三共株式会社

本資材の複製、転用、再利用、再掲載等の二次利用はご遠慮願います。